

おばま 市議会だより

編集・発行

小浜市議会事務局



正副議長の選挙 常任委員の選任など 改選後の議会組織整う 5月臨時会

統一地方選挙により改選の行なわれた小浜市議会は組織づくりのため五月二十一日議員請求に基づき臨時会が招集されました。

この臨時会においてはまず議会組織の最優先事項である議長長の選挙が行なわれ小谷議員が議長に当選、続いて議席の指定、会期を一日と決定したのち副

常任委員会

新しく所属議員の決定した各常任委員会は、常任委員長、副委員長の改選を行ない付託された案件等について慎重な審査がなされます。

各常任委員会
の正副委員長及び所属議員は次のとおりです。

総務常任委員会

- 委員長 藤田 務
- 副委員長 松崎 茂明
- 委員 浜野 是
- 松井 正一
- 横山 政直
- 中沢 吉次
- 島中 謙吾

建設常任委員会

- 委員長 伊勢 謙次郎
- 副委員長 河南 保二
- 委員 小堂 六兵衛
- 高田 正信
- 小谷 清章
- 三國 正二

議長選挙に入り岡本議員が副議長に当選されました。また、常任委員の選任も行なわれ、総務常任委員会、建設常任委員会、産業経済常任委員会、教育民生常任委員会のそれぞれが委員会で所属することが決定し、今後の議会活動を進めるための構成を整えました。



産業経済常任委員会

- 委員長 藤田 清志
- 副委員長 寺本 久雄
- 委員 中島 輝昭
- 富永 一夫
- 森下 智
- 深谷 嘉勝
- 岡本 治

教育民生常任委員会

- 委員長 石橋 修二
- 副委員長 尾上 真一郎
- 委員 小川 多嘉士
- 辻 与太夫
- 木橋 正昭
- 今島 寿夫

また、隣接する町村と共通する問題の振興をはかるため小浜、上中、三方総合振興協議会、小浜、名田庄総合振興協議会、小浜、大飯総合振興協議会の三協議会を設置いたしました。



小浜市議会議長 小谷 清章
小浜市議会議長 岡本 治

今回第11号議会 国道昇格、国鉄小浜線の電化、新幹線の早期着工、湖西線の小浜線の乗り入れ、小鶴線の着工等、陸の交通とともに小浜外港の建設並びに小浜湾を港湾化し海の交通をも充実し、交通の歩みに対し、若狭は「つなりの発展」を可能にしながらの発展を夢に、大いに飛躍しなればならないと思

若狭の主軸

としての行政

全国統一選挙後の5月21日の臨時市議会において、私たち両名が正副議長に重責をになうことになったのでございますが、もとより、浅学非才の私たちのことでございまして、今後は、市民各位の御意見を申し上げ、謙んで御願いを申し上げます。303号の改良整備、海岸道路の

対策委員会 振興協議会

環境対策委員会

- 委員長 中沢 吉次
- 副委員長 松崎 茂明
- 委員 尾上 真一郎
- 浜野 是
- 寺本 久雄
- 伊勢 謙次郎
- 木橋 正昭
- 島中 謙吾

文教対策委員会

- 委員長 森下 智
- 副委員長 深谷 嘉勝
- 委員 河南 保二
- 小川 多嘉士
- 横山 政直
- 今島 寿夫
- 藤田 務
- 三國 正二

交通対策委員会

- 委員長 松井 正一
- 副委員長 石橋 修二
- 委員 中島 輝昭
- 小堂 六兵衛
- 富永 一夫
- 高田 正信
- 辻 与太夫
- 藤田 清志

総合振興協議会

- 委員長 藤田 清志
- 副委員長 中島 輝昭
- 委員 森下 智
- 深谷 嘉勝
- 浜野 是
- 横山 政直
- 今島 寿夫
- 石橋 修二

小浜・名田庄、 総合振興協議会

- 委員長 小堂 六兵衛
- 副委員長 寺本 久雄
- 委員 尾上 真一郎
- 松崎 茂明
- 中沢 吉次
- 小川 多嘉士
- 高田 正信
- 辻 与太夫

小浜・大飯、 総合振興協議会

- 委員長 三國 正二
- 副委員長 藤田 務
- 委員 河南 保二
- 富永 一夫
- 松井 正一
- 伊勢 謙次郎
- 木橋 正昭
- 島中 謙吾

池尾議員が五月二十八日逝去されました。ありし日を偲び御冥福をお祈りいたします。

五十四年

三・六月定例会

七月臨時会から

3月定例会

昭和五十四年第一回定例会市議会は三月七日から三月二十二日までの会期十六日間をもって行なわれ、閉会中の継続審査に付されていた決算認定七件、昭和五十三年度小浜市一般会計補正予算外六会計の補正予算、昭和五十四年度市政の基本となる一般、特別、企業、九会計予算、小浜市善意基金条例の制定外条例の制定、改正、廃止、十八件など四十三議案をそれぞれ認定、可決いたしました。

また議会ではこの定例会において国鉄合理化計画の合理化の上、値上げ対象線区に含まれることが予想される小浜線の現状を維持するための意見書を関係機関へ提出することを可決いたしました。

6月定例会

昭和五十四年第三回定例会市議会は六月十三日から六月二十三日まで十一日間の会期をもって行なわれ、まず改選により空席となっていた公立小浜病院組合議会議長、若狭消防組合議会議長のうち本市選出議員の選挙。

また、六月二十日をもって任期満了となる小浜市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行ないました。

市長より提案されたものは昭和五十四年度小浜市一般会計補正予算外三会計の補正予算、

7月臨時会

昭和五十四年第四回臨時会は七月九日招集され、小浜市公営住宅新築工事請負契約、田島小学校校舎屋体改築工事請負契約の締結が可決され、着工の運びとなり、

また、田島小学校校舎屋体改築工事については鉄筋コンクリート造りで校舎となり、屋内体育館は四百五十七平方メートルのりっぱなもの、五十五年三月には完成の子定です。

行政委員 きまる!!

昭和五十四年三月及び六月定例会において選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙、監査委員外行政委員の選任、推せんに同意をいたしました。

選挙の結果及び選任、推せんに同意したものは次のとおりです。

- 選挙管理委員会委員
東 茂 (白(白嶺))
- 監査委員
藤田 忠海 (氏(酒井))
山本 伝三 (氏(下田))
湯浅 雷子 (氏(遠敷))
- 行政委員
谷久 義雄 (氏(宇久))
井上 修三 (氏(大手町))
吹田 和子 (氏(白鳥))
高鳥 昭吾 (氏(大良庄))
- 固定資産評価審査委員会委員
木村 徳太郎 (氏(飛鳥))
山 森 一男 (氏(千種(下目)))
監査委員 (議会議長代表)
辻 与太夫 (氏(下中井))

条例

●善意基金新しく設けられる
善意に基づく一般寄付金等で、豊かなまちと文化を創造し、寄付者の善意と信託にこたえるため「小浜市善意基金」を設置するための小浜市善意基金条例が制定されました。

●特別二会計新しく設置される
都市計画道路小浜臨港線建設に伴う代替移転用地造成と市民の駐車場をつくる目的で宅地造成事業、駐車場事業の二特別会計を設置するための小浜市特別会計条例の一部が改正されました。

●市営住宅維持、修繕円滑に
建設年度の古い市営住宅の維持、修繕を円滑に行なひ、あわせて家賃の不均衡を是正するとともに特別賃貸住宅についても市営住宅との均衡をはかるため小浜市市営住宅設置及び管理條例、小浜市特別賃貸住宅設置及び管理條例の一部が改正されました。

●葬祭費一萬五千元に
従来七千円であった葬祭費を八千円引き上げ一萬五千元とするため小浜市国民健康保険条例の一部が改正されました。

●郷土歴史資料館完成する。
昨年からの図書館で建設が進められていた郷土歴史資料館が完成し酒井家の古文書及び図書など千七百七十四件の貴重な資料を保存するための小浜市郷土歴史資料館設置條例が制定されました。

●市税の基礎控除他課税の最低限度額引き上げられる。
市税について住民負担の軽減をはかるため基礎控除他課税の最低限度額の引き上げ、軽自動車等に対する減免規定の処分等について小浜市市税条例の一部が改正されました。

●ユース・ホステルの利用効率化へ
最近全国的に利用が低下しているユース・ホステル事業を容易化するためにきびしい規律を緩和し、利用の効率化をはかるため小浜市国民健康保険及び小浜市営ユース・ホステルの設置等に関する条例の一部が改正されました。

一部事務組合(病院・消防) 議会議員

六月定例会において行なわれた公立小浜病院組合議会議長、若狭消防組合議会議長の選挙の結果は次のとおりです。

- 公立小浜病院組合議会議長
河内 保二
尾上 真一郎
松崎 茂明
森下 智
浜野 是
深谷 嘉勝
高田 正信
横山 政直
- 若狭消防組合議会議長
中島 輝昭
小堂 六兵衛
富川 一夫
小川 多嘉雄
寺本 久雄
伊勢 謙次郎
木橋 正昭
藤田 清志
畠中 謙吾

算

当初予算
昭和五十四年度当初予算は、まちなみ本づくりにあわせて市民の日常生活に密着したためこまかな点に重点が置かれ、心の通う行政を進めるべく市政の三本柱に対し予算が配分されております。

福祉の充実
これまで物質的な充実がはかられてきたが今年からは精神面、心の安らぎを推進するた

環境の整備

住民の生活構造の変化、生活水準の向上により、あるいは生活様式が近代化する中において余暇時間の有効活用のための地域活動の拠点、また人間の心の触れ合いの場、協調と連帯の場をつくるため公民館の建設、野球場の新設、公園の整備、公営住宅の建設、保育所、学校、水泳プールの建設、改築、小浜漁港修築事業、船だまりを利用しての宅地造成並びに駐車場事業の予算が計上され五万都市を目標としてこれら諸事業に取り組みます。

産業の振興
今日の経済情勢は国際経済に受け入れられる経済運営が必要とされ、規模の拡大、構造の改善が求められます。

善対策がますます重要となっており、本市においても地域に適合性のある農林、水産、商工業についての構造改善事業、林業振興センターの建設、各種事業の振興資金の増額、都市計画策定によるまちの近代化への推進と育成指導のため予算が計上されております。

補正予算
六月補正は当初予算の審議からまだ日も浅いため諸事業の設計、施工といった当初の計画の一部変更された田島小学校校舎建設事業、都市計画街路環状線、内外海漁港施設予算の増額、第二次農業構造改善事業の特別認定事業としての農業者健康管理施設建設事業、多目的研修、集会所建設事業及び内外海漁港の三億六千四百三十一万五千円の補正が可決されました。

採択された陳情は次のとおりです。

陳情第一号 水道施設の設置について(羽賀区長、上田滋明 外六名)

陳情第二号 仏谷、堅海間の通学道路改良について(仏谷区長、奥城誠一)

陳情第三号 仏谷部落西端より大谷に至る海岸道路の市道編入について(仏谷区長、奥城誠一)

陳情第四号 ラグビー競技場の建設について(小浜市体育協 会長、堂前武司、小浜市ラグビー協会長、古川二郎)

陳情第五号 中名田公民館庁舎改築について(中名田地区区 長会長、下中健三外五名)

請願・陳情 陳情5件を採択!

昭和五十四年三月、六月定例会に皆さんから提出された請願陳情は、請願二件、陳情五件でこれら七件の請願、陳情についてはそれぞれ慎重な審査が行なわれ、請願については一件は撤回となり一件は閉会中の継続審査となりました。

陳情については五件いずれも採択されました。